

農業資材審議会飼料分科会飼料安全部会
飼料添加物効果安全性小委員会（第４回） 議事概要

１ 日 時

令和４年３月１５日（火）１３：３０～１７：００

２ 場 所

農林水産省内会議室（Web 会議）

３ 出席委員（敬称略、五十音順）

小川久美子、川島知之、後藤理恵、佐藤幹、高橋裕次、多田敦子、中島千絵、平山和宏
（座長）、堀正敏、安井学

４ 会議の概要

（１）新規飼料添加物の基準規格の改正

① アミラーゼ（その３）

アミラーゼの効果安全性に関する調査審議は終了とされた。

（今後、飼料添加物規格小委員会において規格設定の調査審議を実施。）

② フィターゼ（その２の（７））

フィターゼの効果安全性に関する調査審議は終了とされた。

（今後、飼料添加物規格小委員会において規格設定の調査審議を実施。）

③ フィターゼ（その２の（８））

フィターゼの効果安全性に関する調査審議は終了とされた。

（今後、飼料添加物規格小委員会において規格設定の調査審議を実施。）

（２）その他

① 環境負荷低減用途の飼料添加物の評価指針

温室効果ガスの削減を目的とした飼料添加物の評価基準について、事務局から説明を行い、議論の結果、方針が決定した。引き続き、事務局から情報提供を行い、継続して審議することとされた。

② 飼料添加物の評価基準の見直し

〔１〕 養殖水産動物を対象家畜とする飼料添加物について、効果試験に用いられた魚種の結果から、効果を外挿できる養殖水産動物の範囲

〔２〕 有機酸、生菌剤等の野外応用試験の国内施設による実施の要件の一部見直しについて、事務局から説明を行い、議論を行った。

引き続き、事務局から情報提供を行い、後日詳細を決めることとされた。

③ 議事録の取扱いについて

今後の農業資材審議会飼料分科会飼料安全部会飼料添加物効果安全性小委員会の議事録の取扱いについて、事務局から説明したところ、了承された。